

2008

5

No. 32

Miyakojima City
Public Relations 広報

みやこじま

宮古島の夏、到来!

— 第30回 集まれ遊ぼう宮古島の海びらき —



4月6日、宮古島の海びらき(主催:宮古観光協会)が前浜ビーチで開催されました。今回は晴天に恵まれた海びらき。恒例の宝探しやうなぎのつかみ取りに加え、宮古出身のアーティスト「ハーベスタ」によるミニライブや今回初の島ぞうり飛ばし大会など盛りだくさんの内容で行われ、訪れた多くの市民や観光客が一足早い夏を満喫していました。



今月の主な内容

- 平成20年度当初予算P2
- お知らせ(戸籍窓口での本人確認変更ほか)P8

■ホームページ <http://www.city.miyakojima.lg.jp/>



平成20年度当初予算

予算の特徴

一般会計 317億5500万円
前年度比 15億5400万円減

今年度の一般会計額は、317億5500万円、昨年より15億5400万円(4.7%)の減額となりました。

特別会計額は126億6361万円、昨年より31億6349万円(20.0%)の大幅減となっておりますが、国民健康保険特別会計および介護保険特別会計においては年々増加傾向が見られています。

自主財源率の向上が課題

歳入予算を財源別に見ると、自主財源は17.3%(前年度比2.3%増)、依存財源が82.7%(前年度比6.0%減)となっております。

また今年度は、普通建設事業費の減少

により、県支出金が15.2%減、国庫支出金が7.2%減、市債も18.8%減となっております。

後期高齢者医療特別会計が新設 普通建設事業費は15.5%減

歳出予算は、普通建設事業費が農林事業や土木関連事業の大幅な減少により前年度比15.5%減になったほか、人件費や老人保健特別会計、港湾事業特別会計などが予算減となりました。

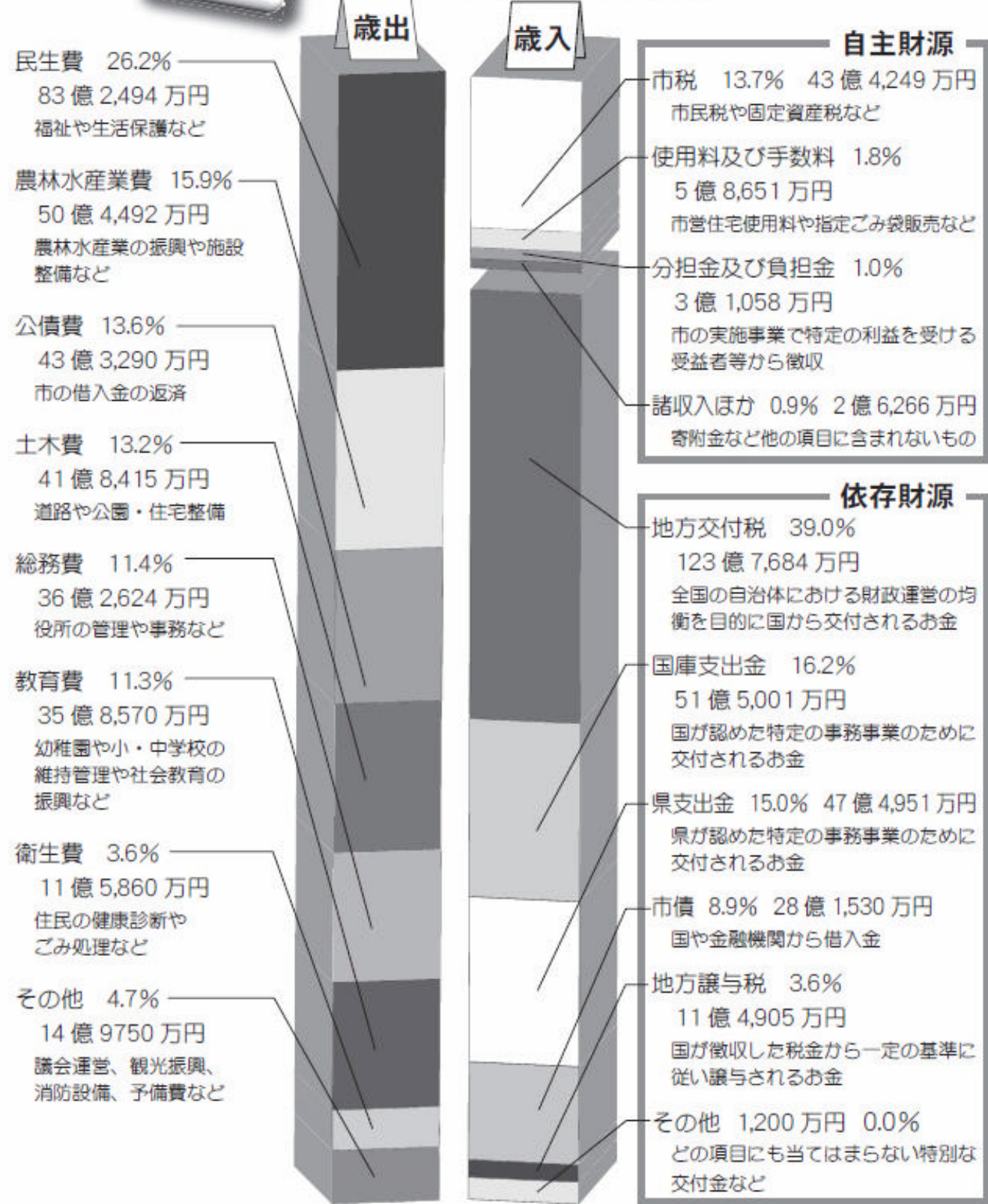
しかし、公債費は市債の繰り上げ償還を実施するために2.1%の増、また新設された後期高齢者医療特別会計や国民健康保険事業特別会計への繰出金による大幅な予算増のため、全体では前年度比5.7%増となっております。

各会計予算総括票

会計名	予算額	増減率
一般会計	317億5,500万円	-4.7%
特別会計	126億6361万円	-20.0%
国民健康保険事業特別会計	67億8,831万円	16.8%
港湾事業特別会計	2億4,502万円	13.2%
老人保健特別会計	4億4,937万円	-91.5%
農漁業集落排水事業特別会計	6,319万円	15.2%
公共下水道事業特別会計	5億7,142万円	-11.6%
介護保険特別会計	41億3,580万円	9.4%
後期高齢者医療特別会計	4億1,047万円	新規

宮古島市の平成20年度予算案が3月定例議会で可決されました。今年度の当初予算は新市誕生後初めての前年度比減額予算となります。その内容を紹介します。

一般会計 317億5,500万円



衛生的で清潔なくらし

～ 下水道加入のススメ～

宮古島市下水道課 ☎ : 73-4866

宮古島市では、健全な都市の発展と公衆衛生の向上、公共用水域の水質保全を図るため、平成9年11月より下水道の供用を開始しています。(現在は旧平良市街地に限る)

◇ 自然にやさしい下水道

家庭の台所や浴室、トイレなどの汚水は下水道管を通して宮古島市浄水管理センターまで流れてきます。浄水管理センターでは、最初にごみ(ビニールや土砂)が取り除かれた後、大きな池で微生物の働きにより汚泥と水分に分離(オキシデーション法)されます。その後、水分は塩素で消毒して海に放流、汚泥は濃縮・脱水して農地などで肥料として還元されています。下水道が整備・活用されることで、ハエや蚊、ゴキブリなどの発生を防ぎ道路の側溝の悪臭がなくなっていくます。

平成20年2月末現在、宮古島市の下水道の普及率(整備率)は15.0%、水洗化率(下水道引込み)は57.8%となっており、年々下水道使用可能区域を拡大しております。

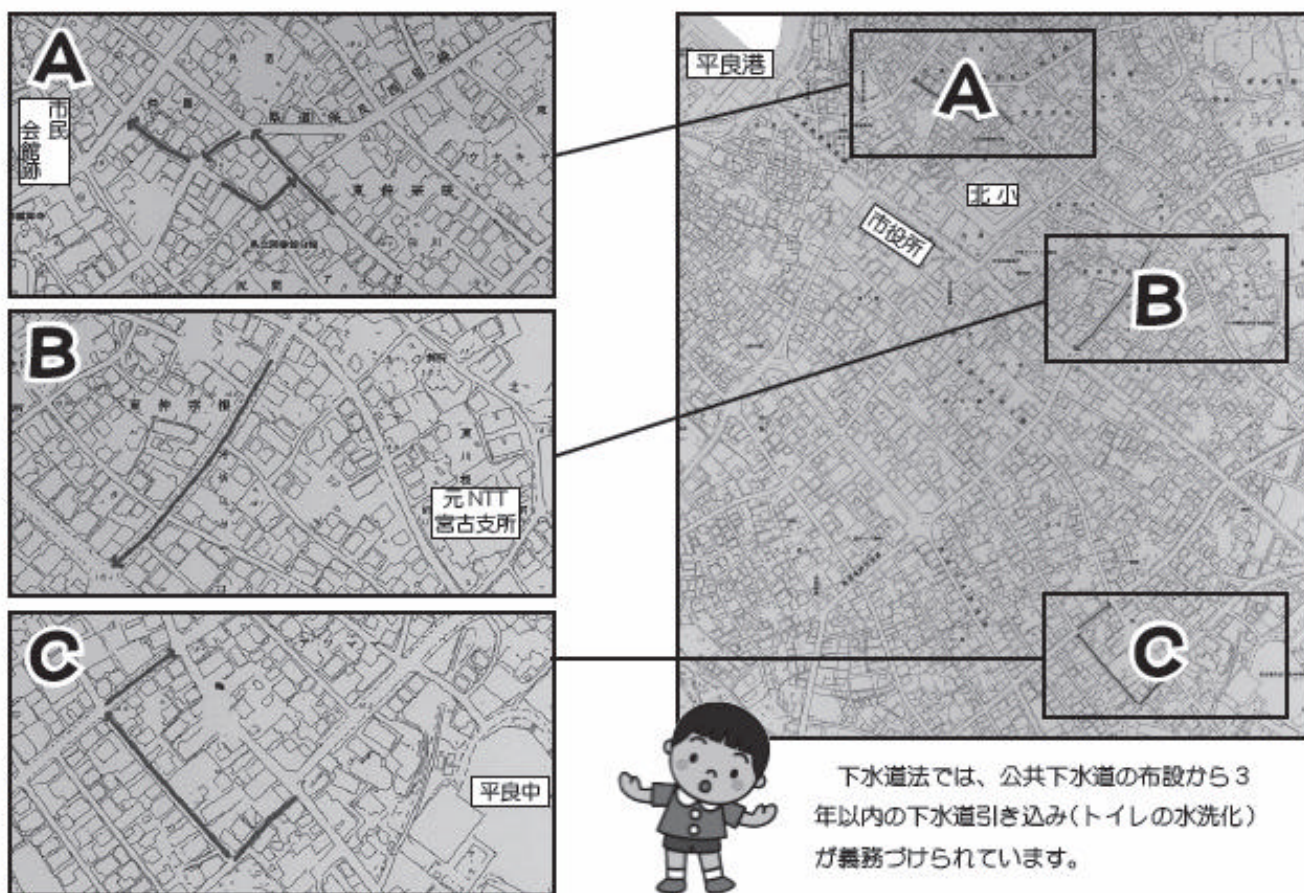
下水道使用可能区域内にお住まいの方は、衛生的で清潔な下水道へ加入しましょう。

◇ 下水道使用可能区域の割合 ※平成16年度までは平良市内のみ

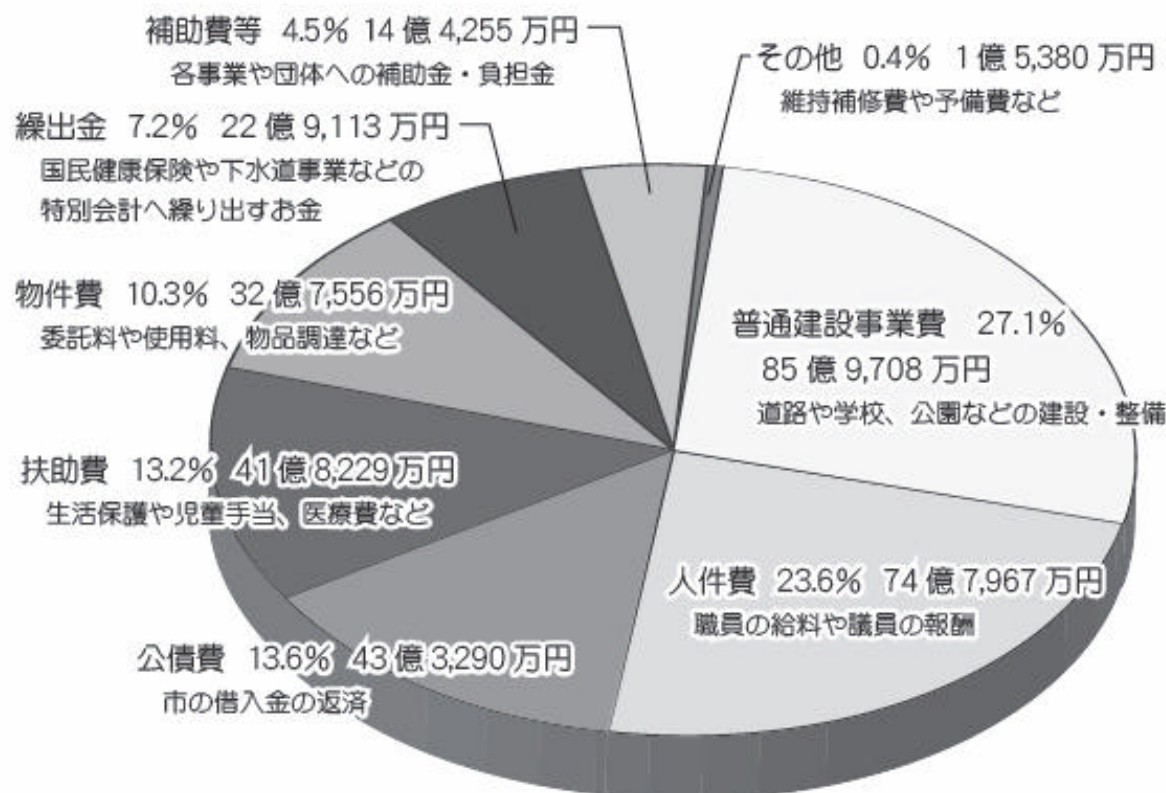
	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
行政人口	34,720	34,659	34,738	34,896	35,046	34,889	35,047	35,090	55,782	55,215	54,895
普及率	6.4%	12.3%	13.2%	16.6%	18.0%	18.3%	18.5%	19.7%	12.5%	13.0%	15.0%
水洗化人口	81	330	600	1,070	1,590	2,403	2,519	2,692	2,983	3,882	4,253
水洗化率	3.7%	7.8%	13.0%	18.4%	25.2%	37.6%	38.9%	39.0%	42.7%	53.9%	57.8%

◇ 平成19年度 新規公共下水道設置位置図

下図の地域での引き込みが可能になりました。近くにお住まいの方は下水道への加入をよろしくお願いします。



歳出の性質別内訳



今年度は、市町村合併前から実施してきた継続事業の完了や物件費の抑制等により、合併後の当初予算において初めての前年度比減額予算となりました。しかし、今後も厳しい財政運営は避けられません。職員一同、今後とも集中改革プランに沿った効率的で効果的な行政運営を目指し、徹底した財政改革に取り組んでいきます。市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

宮古島市 総務部財政課 ☎ 72-3751

平成20年度の主な重点事業

- エコアイランド推進事業
- 全日本トライアスロン宮古島大会
- 地域介護・福祉空間整備事業
- 乳幼児医療費助成事業
- 予防接種事業
- 葬斎場建設事業
- 健康手帳作成事業
- 指定ごみ袋制事業
- ごみ処理施設等整備事業
- 農林振興・経営構造対策事業
- 農業生産経営対策事業
- 有機質肥料購入補助事業
- 資源リサイクルセンター運営事業
- むらづくり交付金事業
- バイオマス利活用交付金事業
- 流域育成林整備事業
- 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業
- 熱帯植物園と体験工芸村事業
- 添道1号線・A-63号線地方道路臨時交付金事業
- 上野北部線宮古島分屯基地周辺道路改修事業
- 景観計画策定業務
- 下里・西里地区都市再生整備計画策定委託業務
- 竹原地区区画整理事業
- 外国青年招致・ホームステイ事業
- 英語教育条件整備事業
- 学力向上対策事業
- 歴史文化再発見事業
- 保良地区自然環境調査
- 中央図書館整備事業
- 全国高校総体準備事業

ピッカピカの
1年生!

～新入生をあたたかく歓迎～



上野地区では、4月7日（月）に、上野小学校の入学式が同体育館で行われました。今年は、男子生徒14名、女子生徒14名、合計28名の新入生が入学しました。

教育長、PTA会長の祝辞や児童会長の砂川美玖さんが歓迎の言葉を述べ、新1年生をあたたかく祝福しました。

新入生の自己紹介では、一人ひとりが、これからの小学校生活で楽しくがんばりたいことなどを発表し、可愛い笑顔を見せてくれました。

宝くじ助成事業



平成19年度助成事業（一般コミュニティ助成事業）によって、下地川満部落会に放送備品、芝刈り機などの備品が整備されました。

この事業は、すべての人にやさしい共生型社会の実現に取り組む団体に対して助成を行うもので、「宝くじの普及広報事業費」として受け入れる受託事業収入を財源にしています。今回、川満部落にそろった新しい備品は、地域のコミュニティ活動のために役立てられます。

地域活性化に一役!

「なりやまあやぐまつり in2007」の海上舞台は、財自治総合センターの宝くじ普及広報事業費の宝くじ助成金の補助を受けて設営されました。

なお、材料の購入及びこれらを収納する倉庫の建設にも活用され、地域活性化への取り組みに、ますます、弾みをつけると思われます。

また、なりやまあやぐ実行委員会は、これからもこの事業を継続させていくことを使命として感じているとして、市民の方々に支援を呼びかけています。

宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。
宝くじは、広く社会に役立てられています。

ともし ゆうとくん
えのき えれなさん
新一年生、二人で!!

交通安全宣言

交通安全の決まりをよく守り
楽しく元気に登校すりを
誓います。



うまかい!がまかい!
宮古島の
話題 [The Topics]

春の全国交通安全運動

－ よくみよう クルマとじてんしゃ しんどうき －

目的

広く県民に交通安全の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、県民自身による道路交通環境の改善に向けた取り組みを推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的に実施。



平成20年春の全国交通安全出発式が四月4日、北小学校体育館で行われました。多くの関係者が、交通事故、飲酒運転のない安心安全なまちづくりに向け一致団結して取り組むことを誓いました。主催者を代表して、同推進協議会の伊志嶺亮会長（宮古島市長）は、新学期が始まることをふまえ、新入学生児童に対する交通ルールの理解とマナーの習慣付けが課題となるとして、親子でしっかり安全確認をしてほしい、また、協議会としても関係

機関・団体と一体となって、安全なまちづくりに取り組んでいきたいとあいさつしました。

続いて、宮古島警察署の前泊良昌署長が激励のあいさつを行い、「この運動の趣旨を十分に理解して、安全で住みよいまちづくりに取り組もう」と述べました。

また、宮古島市交通安全推進協議会より宮古島市教育委員会に対し、新入学生児童への交通安全啓発用品の贈呈が行われ、出発式後には、市内各地を巡る車両パレードを行いました。

JTA 杯

第12回先島地区少年野球交流大会

平一チーム8年ぶり2度目の優勝



第12回JTA杯先島地区少年野球交流大会は、3月31日、宮古島市民球場で、決勝戦が行われ、平一が白保轟（八重山）を接戦の末、6-2で降し、8年ぶり2度目の優勝を果たしました。

個人賞

- ☆殊勲賞：瀬戸 悠太（平一）
- ☆敢闘賞：小浜 健悟（白保轟）
- ☆打撃賞：佐平 賢太（平一）

主催：同実行委員会 共催：市教育委員会 ほか